

分析機器部門講習会シリーズ

川本法による凍結切片作製法講習会

川本法とは、専用の切片支持用粘着フィルムを利用して損傷の無い切片を作製し、その切片をスライドガラスに粘着フィルムをカバーガラス代わりにして封入保存する方法のことで、特に骨や歯などの硬組織を未脱灰・未固定で凍結切片にすることができる画期的な方法です。今回の講習会では凍結包埋方法からクライオスタットを使用した標本作製まで解説します。また、同時にクライオスタットの利用方法および操作方法を解説いたしますので、利用予定のある方は受講をお願い致します。

日 時 : 平成27年11月10日(火) 10:00~12:00

使用機器 : Leica CM3050S

受講対象 : これからクライオスタットを利用して凍結切片を作製される方

講習内容 : 実際に硬組織を含んだ未脱灰・未固定組織から新鮮急速凍結包埋法を行い、川本フィルムを用いた凍結切片作製方法(クライオスタットの利用方法および操作方法)について講習を行います。

場 所 : 分析機器センター資料準備室(医系研究棟3号館4階)・臨床研究中核病院支援研究室(医系研究棟3号館5階光顕試料作製室)

定 員 : 6名(申込者多数の場合は先着順とさせていただきます)

申込期間 : 平成27年11月6日(金)まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、光顕試料作製室 kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

受付担当 : 光顕試料作製室(内線 2397、Email : kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp)

講習会担当技術職員 : 医学系技術支援室 形態機能解析部門 安井正佐也・正岡実

※Webでも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)